

## 例 言

1. 本書は、文化庁の国宝重要文化財等保存整備費（史跡等保存管理計画等策定事業）の補助金を受けて、平成21年度から平成22年度にかけて策定した「史跡上之国館跡 花沢館跡 洲崎館跡 勝山館跡」の保存管理計画書である。
2. 本計画の適用期間は、概ね10年を目処とするが、社会情勢の変化や環境の変化などにより、必要に応じ見直すものとする。
3. 本書は、「史跡上之国館跡保存管理計画策定委員会」の審議を経て、上ノ国町教育委員会事務局が執筆・編集を行った。
4. 史跡上之国館跡保存管理計画策定委員会の委員および、指導機関と事務局の各職員は次のとおりである。

※ 順 不 同

委員 長	榎 森 進	東北学院大学文学部教授（中・近世史）
副委員 長	仲 野 浩	東北芸術工科大学名誉教授（古代史）
委 員	渡 邊 定 夫	東京大学名誉教授（都市計画）
	鈴 木 亘	元鶴見大学講師（建築史）
	宮 本 長二郎	元東北芸術工科大学芸術学部教授（建築史）
	田 中 哲 雄	元東北芸術工科大学芸術学部教授（環境整備）
	関 根 達 人	弘前大学人文学部教授（考古学）
	松 崎 水 穂	函館市北方民族資料館（考古学）
指導機関	山 下 信一郎	文化庁文化財部記念物課文化財調査官
	田 才 雅 彦	北海道教育委員会文化・スポーツ課文化財調査グループ主査
事 務 局	上ノ国町教育委員会	
	金 子 廣	教育長
	渡 部 孝 之	局 長
	(公)小 林 真	文化財グループ主幹（平成22年1月19日まで）
	上 野 敦 也	同主幹（平成22年7月1日から）
	斉 藤 邦 典	同主査
	湊 田 俊一郎	同主査
	塚 田 直 哉	同学芸員

5. 添付図面は、平成8年測図の現況図を基に、平成20年に図化した。
6. 本書の作成にあたって、次の機関、人々からご協力を得た。
  - 史跡上之国館跡中世の潟（湖）調査委託業務  
小 岩 直 人 弘前大学教育学部教授
  - 史跡上之国館跡植生分布調査委託業務  
夏 目 俊 二 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター助教
  - 樹種同定分析委託業務  
黒 沼 保 子 株式会社パレオ・ラボ
  - 史跡上之国館跡（勝山館跡）古植生に関する考察  
山 田 悟 郎 北海道開拓記念館学芸部研究交流課学芸員